

技術概要書（様式）

※別紙

出展技術の分類	安全・防災	インフラDX	維持管理	環境	コスト	品質	(該当分類に○を付記)
技術名称	Logita		担当部署	ソリューション推進部			
NETIS登録番号	無		担当者	三好 景			
社名等	日野コンピューターシステム		電話番号	042-641-7846			
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機						
	日野コンピューターシステム株式会社は、全国50万台の実走行データを蓄積した、日本最大級の物流ビッグデータをもとに、データとDXで運送の未来を支え、そこから生まれる知見を社会全体の課題解決へ広げてきました。私たちはこれからも「人流・物流を支え続ける」という日野自動車グループの一員として、お客様のお困りごとや社会課題解決に向き合います。解決への近道としてデータを活用し、IT・デジタルの力で政策立案や事業推進に欠かせない“次の一手”を、より確かな形で支援し、持続可能な社会の実現に貢献します。						
	2. 技術の内容						
	Logitaは、全国50万台の実走行データを蓄積した、日本最大級の物流ビッグデータです。日野グループだからこそ実現できる、高精度な走行データを2017年から蓄積し、日本の物流インフラを実測で捉え続けています。車種別分析や同一車両のBefore-After比較まで可能。道路評価や水素ステーション立地、防災、カーボンニュートラル施策など、街づくりとその検証に活用されています。						
	3. 技術の効果						
	・物流データが示す道路整備の政策効果 全国50万台以上のトラックプローブデータを活用し、車種別・道路別の交通実態を分析。道路整備前後の交通量や物流動線の変化をデータで比較することで、道路事業が交通流や物流効率に与えた影響を客観的に検証することができます。 ・水素ステーション需要予測 トラック交通データの分析結果をもとに、水素ステーション需要が高い地域を可視化します。物流動線や交通量の傾向を踏まえ、水素ステーション整備に適したエリアをマップ上で表示し、立地検討やインフラ整備計画の判断に活用できます。						
	4. 技術の適用範囲						
<データ取得可能車両> FUSOトラック ・スーパーグレート・スーパーグレートセミトラクタ・ファイター・キャンター・eキャンター HINOトラック ・プロフィア・プロフィアセミトラクタ・レンジャー・デュトロ・デュトロZEV HINOバス ・セレガ・メルファ・ポンチョ							
5. 活用実績							
大学 2件 建設コンサルタント 25件 自治体 3件 企業 35件							

6. 写真・図・表

